

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

## 2024/05/20号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



### 【ゴールドマーケットの現状】

## 円建てゴールド、ふたたび歴史的な高値更新

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



大きく上がる時はなぜか金曜日。前週もまさにそうになりました。水曜日のCPIが市場予想よりも低い数字であったことからFRBの利下げ期待がふたたび上昇し、長期金利とドルが下落、ゴールドは上昇に弾みがつきました。金曜日には2400ドルを越えて上昇、4月19日につけた歴史的な高値2430ドルへあと10ドルである2420ドルまで上昇しました。やはり下がったら買い、はたしかなかったと言えるでしょう。この上昇の流れは基本的には続いていくと思います。その中でポジション調整などによる一時的な下げの場面は積極的に拾っていくべきでしょう。現在のゴールドの堅調さは、新興国中央銀行と中国の個人投資家とその背景にあり、それは今後も続くでしょう。そして金利が実際に下がるとなると、これまで金利上昇を背景にゴールドを売っていた欧米の投資家が買いに回り、その影響はダブルで効いてきます。それがまさに起きているということでしょう。これらの状況に重ねて、プーチンと習近平の会談、そして増加を続ける米国の債務、つまりドルを刷りまくっているという状況（日本も同じです。）もゴールドにとってはその価値が上がる材料です。これを考えるとゴールドは上がるしかないという結論しかみえてきません。円建てゴールドは一足早く歴史的な高値を大きく更新、12114円をつけました。一週間の引け値はそこから少し下げて12084円となりましたが、ドル円は155.65と、CPIで一時153円台まで円高となりましたが、円安に戻し、ドル建てゴールドの上げと円安の動きで円建ゴールドの上げはより大きくなりました。金曜日の上げはシルバー、プラチナ、パラジウムと貴金属全体が大きく上げ、銅も歴史的な高値を更新、原油も80ドルに達しました。刷られ過ぎたマネーはインフレヘッジとして、株式市場のディップを買い、そしてコモディティに大挙して流れ込んでいるのではないのでしょうか。特にその対象となっているのがゴールドであり、シルバーではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーム）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

### 「シルバーの現状」

シルバーが爆発しました。30ドル越え。金曜日一日で6%以上上昇し、米国の上場商品の中でももっとも上がった商品となりました。シルバーが30ドルを越えるのは11年ぶり。金銀比価も76台にまで急低下。金銀比価90対1の時に指摘したシルバーの割安さが大きく修正。30ドルを越えたことでさらなる上昇の可能性が出てきたと思います。



### Gold ETF残高とゴールド価格



### 「プラチナの現状」

プラチナは1000ドルの抵抗線を越えたことにより大きく上昇しました。ちょうどロンドンプラチナウィークであり、各社から発表された需給レポートでは2年連続の供給不足が発表され、それが買いに拍車をかけたと言えるでしょう。円建てでは5000円を大きく超えて上昇、2008年以来の高値になっています。

### 米長期金利とゴールド



### 円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものです。情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで

